

第5回懇談会 校舎配置案における主な意見

A案 校庭と教室との隣接を優先した案		
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ A案は、現在の形と同じで使いやすいと感じる案だ。 ・ 両側教室が配置される中廊下タイプであり、動線上、廊下が中心となってしまうことが問題だ。 ・ 体育館を北西側に少しずらせば、校庭があまり狭くならないのではないかと思う。 	
周辺への影響	日影	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育館棟上にプールが乗っており建物高さがあるため、近隣への日影が厳しく、体育館棟を北西側に寄せられるかどうかは検討が必要だ。
	騒音等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太鼓の練習やバスケットボールの音など大きく響くため、体育館は環八側に配置する方がよい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学童クラブ、児童館機能を昇降で分けられる配置案ではないかと考える。 	
B案 校庭の採光を優先した案		
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室ゾーンが基本的に南側に集中しており、日当たりがよく明るい教室になる。 	
周辺の影響	環八の騒音	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今の体育館がなくなることで、環八側からの音の影響がどの程度あるか心配だ。 ・ 環八側からの騒音をどのように防ぐかが問題で、環八側に防音のネットやフェンスのようなものを建てるなどの対策の検討が必要だ。 ・ 音を遮るには重量が効くため、環八からの騒音対策としては環八側に体育館を配置することが望ましい。
	騒音等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音の問題は大きく、体育館、プールが北側配置になると、周辺に迷惑をかける音を起こすのではないかと思う。 ・ 体育館の音とプールにおける子どもたちの声は意外と反響すると感じるので、近隣の方がどのように感じるか、防音対策等が必要だ。 ・ 体育館ではボールが壁にぶつかるなど、低音で特に響く音が発生する。学童が入ると朝から夕方まで体育館を使うことになり、近隣に対し体育館内の騒音を防ぐのは大変だ。 ・ 北側にプールを配置することで、近隣マンションからどのくらい見えるのか心配なので、目隠しなどの配慮が必要だ。
	砂埃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校庭の日当たりがよく、近隣にあまり砂埃が行かないメリットがある。
D案 建物周辺の開放性を優先した案		
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 善福寺川側と校庭側に面し、全体に抜けた感じで開放的な学校ができる期待がある。 ・ 吹抜けスペースは、風通しをよくするために必要なものである。 ・ 2時、3時の自己日影を軽減し、少し校庭に日が当たるようにできれば、もう少し良い案になる。 ・ 冬季の霜、降雪の影響から、できるだけ早く現状復帰して遊べるような校庭にして欲しい。 	
周辺への影響	騒音等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに向く近隣に対して、子どもの声の影響がどれだけ出るか気になる。 ・ 太鼓の練習やバスケットボールの音など大きく響くため、体育館は環八側に配置する方がよい（再掲）。
その他		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 不必要なフリースペースは、狭い面積でやる必要はない。 ・ 実情に合わない校舎のデザインや児童数の見込み違いなどの問題がないよう設計をして欲しい。 		